



コロナ禍をきっかけに外出の機会が減り、歩行量の減少から筋力が低下し、転倒による骨折などで車椅子の生活や要介護になられたとの残念なお話もよく耳にします。

健康維持には1日8000歩歩くのが良いそうですが、そこまではとても無理という方にも、毎日少しずつでもエルデの靴を履いて歩いていただくようお願いしています。

室内での生活が多い方には、足にあった室内履きを

今年90歳になられたK様。80代半ばまではお元気にエルデの靴で外出され、お仕事をなさっていましたが、コロナと奥様の介護のため、家の中だけの生活になりました。

脊柱管狭窄症からくる腰痛に加え、筋力低下により歩幅が狭く、不安定な歩行になっておられましたので、室内履きをお作りしました。しっかり体を支える構造と多様な機能によって、「椅子からの立ち上がりもスムーズになり、安定して歩ける」と、大変喜んでいただきました。

ご夫婦で介護施設に入居されましたが、施設内での生活に欠かせない履物として、愛用していただいています。

甲をベルトでしっかりホールド 階段でもパタパタしないデザイン

外反母趾や足裏のタコが痛い方、脚長差のある方、ひざ関節症やリウマチなど、症状に合わせてお作りします。

脱ぎ履きの多い立ち仕事の方にも最適。

